

原子力災害に備えた住民避難を実施

～大地震による柏崎刈羽原発での原子力事故を想定して訓練します～

市では、新潟県が実施する令和4年度原子力防災訓練に合わせ、地域住民の避難体制の確立と原子力防災の意識の向上を図ることを目的に、原子力防災におけるUPZ内住民避難訓練を10月29日に実施します。

【燕市の原子力防災住民避難訓練の概要】

1. 実施日時：**10月29日(土) 9:30～12:30**
2. 参加者数：
 - ・燕市UPZ内住民 35名程度（大河津分水左岸地域の事前申込者）
 - ・長岡市民 80名程度（深才地区・日越地区住民）
 - ・市職員、県職員ほか 35名程度
3. 訓練内容
 - ①**燕市の住民一時移転訓練**…放射性物質放出後のUPZ内地域住民一時移転の訓練
 - 9:30 防災行政無線により一時移転行動の指示
 - 9:55 一時集合場所（渡部集会所・真木山集会所など）に集まり、県が用意するバスでスクリーニング会場（燕市交通公園）へ移動
 - 10:15 スクリーニング会場にて汚染検査、安定ヨウ素剤の配布を受ける
 - 10:45 再度バスに乗り避難所（分水北小学校）へ移動
 - 11:00 避難所受付後、放射線量測定体験会
協力：東京電力ホールディングス株式会社
 - 12:00 バスにて一時集合場所へ戻り、解散
 - ②**長岡市住民の一時移転受入れ訓練**…一時移転を行う長岡市民の避難所受け入れ訓練
 - 10:35頃～ スクリーニング会場（燕市交通公園）で検査し、避難経由所へ移動
 - 11:30頃～ 避難経由所（分水公民館）到着 ➡ 簡易受付後避難所へ移動
 - 12:00頃～ 避難所（分水総合体育館）到着 ➡ 避難所受付訓練
 - ③**物資搬送訓練**…県からの救援物資受入れ訓練
 - 12:20頃～ 避難所（分水総合体育館）にて救援物資の受け入れ
 - ④**スクリーニング・簡易除染訓練、安定ヨウ素剤緊急配布訓練**…県が実施する訓練
 - 10:05～11:45 県が燕市交通公園にスクリーニング会場を設置し訓練を実施

本件についてのお問い合わせ先
総務部 防災課：河合
電話：0256-77-8381（直通）